

「腹膜炎・腹水に対する診療の進歩」と題して、1995年8月号以来、腹膜疾患を取り上げた。1995年といえば、小生が医師になった年である。当時の特集号に目を通しながら本特集号を組んだが、読み比べていただければ、この期間に腹膜疾患に対する診療の長足の進歩を実感していただけるものと思われる。いずれの論文も読み応えのある秀逸なものばかりであり、ご多忙のなか、執筆くださった各先生方に、この場を借りて、心より感謝、御礼申し上げます。

皆さんは国際疾病分類(ICD)をご存知であろうか。異なる国や地域から、異なる時点で集計された死亡や疾病のデータの体系的な記録、分析、解釈および比較を行うため、世界保健機関憲章に基づき、世界保健機関(WHO)が作成した分類である。現在はまだICD10を使用しているが、ICD11採用に向けて、WHOでの承認プロセスが進行中である。ICD10には、「第11章 消化器系の疾患」のなかに、腹膜の疾患(K65-K67)が独立した項目として存在し、K65.0急性腹膜炎、K65.8その他の腹膜炎、K65.9腹膜炎、詳細不明、K66.0腹膜癒着、K66.1腹腔内出血、K66.8腹膜のその他の明示された障害、K66.9腹膜の障害、詳細不明、K67.0クラミジア腹膜炎、K67.1淋菌性腹膜炎、K67.2梅毒性腹膜炎、K67.3結核性腹膜炎、K67.8他に分類される感染症における腹膜のその他の障害、と多岐にわたり分類されている。また、R18腹水は、「第18章 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの」のなかに存在する。こうやってみると、腹膜の疾患、腹水という一見ニッチな疾患、病態もこれだけ細分化しており、多くの患者さんがいることが予想される。日本では、あまり取り上げることが少ない分野ではあるものの、24年ぶりに組まれた本特集号を、日常の消化器診療のお供としてお役立ていただけるのであれば、企画したものとして望外の幸せである。

(藤城 光弘)

臨牀 消化器内科® Vol. 34 No. 8

©2019年6月20日発行

定価(本体3,000円+税)

年間予約購読は前金にて書店あるいは弊社宛お申し込み下さい。ただし、年間購読料は年度により異なりますので、書店または弊社までお問い合わせ下さい。

発行人 増 永 和 也

発行所 株式会社 日本メディカルセンター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-64 神保町協和ビル

営業直通電話(03)3291-3901(代) FAX(03)3291-3904

e-mail info@nmckk.co.jp

編集直通電話(03)3291-3971(代) FAX(03)3291-3377

e-mail gastro@nmckk.co.jp

郵便振替 00110-2-80695

印刷所 三報社印刷株式会社

・Published by Nihon Medical Center, Inc. ©2019. Printed in Japan

・本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)日本メディカルセンターが保有します。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌のコピーやスキャン等による無断複製は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

■広告申込所／日本医学広告社

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-12-8 電話 03-5226-2791